

西教寺進徳日曜学校だより

西教寺蔵本通支坊 2002.12.7 呉市中央7-7-13

21-2798 E-mail:chinei63@enjoy.ne.jp

今日したこと

あたらしい おつとめ
讃仏偈(さんぶつげ)

お話「いいところ」
(『仏教こども新聞』)
ゲーム
「手紙を書こう」
クイズ～分かるかな?～
「アルミ缶の上に...」

保護者のみなさんへ

写真ができました・報恩講子ども大会申し込み

夏休み子ども大会の写真をお渡ししております。報恩講子ども大会申し込み(※切14日)もお願いします。

テレビでおなじみ内田貴光さんもくる

修正会(しゅしょうえ)除夜の鐘(じょやのかね)

お正月は、心静かにお寺にお参りしましょう。



<http://www.mopas.co.jp/cruise/kokunai/np2002-0720.html>



長ノ木本坊	1日	朝8時半～	2日	朝9時～
蔵本通支坊	1日	朝7時～		
三津田支坊	1日	朝7時～		

除夜の鐘は長ノ木本坊で夜の11時45分ごろからつき始めます。
保護者同伴でならOKです。

home.intercity.or.jp/users/s/mite/i/tomo03/tomo229.gif

◎◎自分の目・他人の目一汝を愛する友を疑うことなかれ◎◎
(真田忠美「こころの扉を開く - 臨床心理学覚え書き - より」)

3. 他人の目

「自分の実感を大切にしないで。自分の気持ちに対して素直になることです。他人の目を気にしてはいけません。」と言われる。

その通りではあるが、逆も言える。

「自分の実感をやみくもに信じてはいけません。主観は当てにならないものです。他人の目を素直に受け入れなさい。」

こう言われても、なるほどその通りだ、と思う。

往々にして我々は、他人から非難中傷されたときには、それをまともに信じてしっかりと気に病むものである。逆に、認められ褒められたときには、「いやあ、そんなことはありませんよ。」と一生懸命に否定する。

また、自分が自分でこうだと思い込んでいる通りのことを言われたときには素直に信じるが、逆のことを言われたときには決して耳を貸そうとはしない。「実にこんなことでは困るのである」とは言っても、その反対にやればよいというものでもない。(つづく)

この次は、**12月26日(木) 10時30分～**
12月15日(日)はお休み。次は1月4日(土)9時～です。